

# 目指せ! 管理栄養士

## 食育展示

大学祭で、  
食と健康の情報発信!

食に関する専門家である  
管理栄養士としての伝え方を学び、  
身に付けた知識を確認する、  
とっておきのチャンス!!

まぶしいくらいの快晴に恵まれ、今年も賑やかに開催された大学祭。健康栄養学科では、有志スタッフが参加して、食と健康に関する情報を発信する「食育展示」を行いました。4つの班に分かれ、それぞれのテーマでポスターや食の体験イベントなどを企画・制作・実施。準備については、2年生をメインに3年生はサポート役となり、先生のアドバイスの下約3ヶ月かけて進めてきました。当日は、訪れた多くの来場者の方々に展示内容の説明をしたり、実際に調理した食べ物を振る舞ったりしながら、食と健康についての情報をわかりやすく伝達。普段の講義内容の再確認に加え、管理栄養士にとって重要なスキルであるコミュニケーション力を養う貴重な機会となりました。

大学祭では「食育展示」の他にも多様な食に関するイベントが行われました。越前市が主体となって実施された「キッズキッチン」では、5才児の子どもたち約50人が調理を体験。料理にチャレンジするかわいい笑顔が実習室に溢れました。講演会では、有限会社幸伸食品・専務取締役の久保透氏が来学。「もっと食の世界を知ろう`幸伸食品の取り組みと食品産業の今、」をテーマに145名の来場者へ熱く語りかけました。



「なるほど」なポスターや食と健康の様々な体験企画を用意して、来場者をお出迎え。



子どもから大人まで多くの地域の方々に、健康栄養学科の学びに触れてもらいました。

私も  
参加しました

自分がどれだけ  
成長しているかを、  
確認できた。

健康栄養学科3年  
三橋智也  
(北陸高校出身)

「野菜について」をテーマにした食育展示に、2年生のサポートとして参加しました。ポスターでは、野菜に含まれる栄養素の話を風邪予防と絡めて展開。一日に摂取すべき野菜の量を伝えました。また、食べやすい量の中にたくさんの野菜を入れたポタージュを100食振る舞いました。来場者にアドバイスする中で、自分の成長度を確認することができました。